

pick-up contents on this issue

p.2～3 campus
キャンパスアーカイブ
2011年8月～2012年2月の出来事

p.4 circle
学生たちが多彩に活躍
クラブ・サークル活動報告

p.5 volunteer
平成23年度ボランティア活動報告

p.6 communication
～×翔る～
p.8 schedule
2012年3月の行事予定

つながる短大を摸索。
地域、社会、未来と



北翔大学短期大学部 学長
齊藤徹

今年度全般を振り返って
短期大学部では、人間総合学科を刷新したライフデザイン学科（本紙P3参照）が来年度からスタートするため、今年度は初めての学生募集を行いました。また、こども学科では定員を超える入学生152名が集まりました。留学や海外研修に参加する学生の多い1年にもなりました。

長期行動計画について
長期ビジョンと長期行動計画について
短期大学部では、人間総合学科を刷新したライフデザイン学科（本紙P3参照）が来年度からスタートするため、今年度は初めての学生募集を行いました。また、こども学科では定員を超える入学生152名が集まりました。留学や海外研修に参加する学生の多い1年にもなりました。

今年度率先した事項
長期ビジョンと長期行動計画について
大学学長と共に全学運営連絡委員会での取り組み予定・報告など

地域、社会、未来とつながる短大を摸索。
長期ビジョンと長期行動計画について
大学学長と共に全学運営連絡委員会での取り組み予定・報告など

今年度全般を振り返って
長期ビジョンのめざす方向と指針、そして長期行動計画をもとに、新中期計画を実行するため、教学側と経営側が連携を図り、実学重視の短大の将来像の具體化を進めています。教学では、大学・短大的な学部横断的な将来構想を大學と協働して取り組んでいます。

来年度以降、取り組むべき課題
実学を重視し、コミュニケーション能力などの社会的対応力を身につける教育をいっそう強化します。さらに地域貢献カリキュラムなどを盛り込んでいます。

卒業生、地域の方々へ
保護者の方々から学

両学長が語る 学園の現在と未来

震災が日本全体を大きく揺るがした今年度、被災地の復興はもちろん、社会全体が前に向かって力強く歩みはじめました。本学園でも、長期ビジョンと長期行動計画の策定がなされ、新しい社会が求める人材育成によりいつそう邁進しています。相内眞子大学学長と齊藤徹短期大学部学長に、今年度の総括と来年度以降の展望を伺いました。

※長期ビジョンと長期行動計画の詳細は、本紙521号（ホームページ掲載）にてご覧いただけます。

相内 真子
北翔大学 学長



思いを共有し、紡いだ絆を未来へ。

振り返って
今年度全般を

振り返って
今年度全般を

大学が発揮すべき力を宣言した長期ビジョンと、それに向かって「安全で安心」な生徒が感じています。本学が現地での支援に汗を流した体験を聞くたび、他者を思いやる想像力と、他者のための根本に据えたいと強く願う1年でした。

長期行動計画について
長期行動計画について
今年度率先した事項
とその達成度合い
学生確保が課題ではありません。

今年度率先した事項
とその達成度合い
学生確保が課題ではありません。

取り組むべき課題
今年度率先した事項
とその達成度合い
学生確保が課題ではありません。

取り組むべき課題
今年度率先した事項
とその達成度合い
学生確保が課題ではありません。

例であり、学内外の協力体制を維持・発展させたいと思います。

卒業生、地域の方々へ
強く再認識された「絆」や「つながり」は私たちが相互に無縁ではないことを示しています。大学ができることがあります。在学生諸君はもとより、保護者・卒業生・地域の方々との「温かなつながり」を強く実感できる日常を作り出しています。

大学ができること

は、在学生諸君はもとより、保護者・卒業生・地域の方々との「温かなつながり」を強く実感できる日常を作り出しています。

大学ができること

は、在学生諸君はもとより、保護者・卒業生・地域の方々との「温かなつながり」を強く

人間総合学科は ライフデザイン 学科へ

人間総合学科は、文部科学省の短期大学「地域総合科学科」構想に則り平成15年度に開設し、平成23年度の入学生をもって9年目を迎えた。この間、地域との連携による多彩な特色ある授業や行事を展開し、多くの卒業生を社会に送り出しています。

今回、本構想の目的を継承しつつ、時代の要請に合致した教育内容の一層の充実を図るため、学生が自己の将来設計（ライフデザイン）を認識し、社会人基礎力を身につけ、目指す職業につながる資格を取得して、自己のライフデザインと将来の進路をイメージしながら学べるよう、「ユニット」の組み替えを中心に教育課程の見直しを行いました。これに伴い、学科の教育内容を的確に表す学科名として、「人間総合学科」を来年度より「ライフデザイン学科」に名称変更します。

本学科は、教養教育、キャリア教育を通して社会人基礎力を身につけ、キャリアデザイン、ファッション舞台アート、健康・子どもスポーツに関わる専門的知識・技能をライフデザインを描きながら学び、地域・社会で活躍する人材の育成を目指します。

シニア特別入学も募集中

生涯学習の重要度が高まっている現在、ライフデザイン学科では、満50歳以上の皆さんに「シニア学生」として有意義に学んでいただく機会をご提供しています。若き日に学んだ分野の再学習から、いま興味・関心をお持ちの事柄まで、履修科目を自由にデザインして、学びを深めてみませんか。シニア特別入学では、入学金免除・授業料減免のほか、最長4年までの在籍期間を設けるなど、シニアの皆さんのがんばりのスタイルに合わせた学びを応援します。卒業時には短期大学士の学位が授与されます。

開設コース
キャリアデザインコース
ファッション舞台アートコース
健康・子どもスポーツコース

シニア特別入学について、
詳しくはアドミッションセンター
【TEL.011-387-3906(直通)】まで
お問い合わせください。

福祉心理学科の川崎講師が、昨年8月にオーストラリアで開催された「世界心理療法会議(WCP2011)」にて、「ベストポスター賞」



福祉心理学科川崎講師が
「ポジティブ心理学」研究で受賞！

大学生を対象に実施した「ポジティブ心理学」の介入プログラムについて紹介する発表内容が評価されたもので、これは筑波大学や東京成徳大学などの研究者と実施した共同研究による成果です。ポジティブ心理学とは、人間の持つ本来的な強さに注目し、いきいきと生きるために研究を行う、心理学の新分野です。

保健センター(PAL)3Fでは、学生相談室と連携しながら、学生たちの心身の健康をサポートしています。病気やけがだけではなく、体重管理の方法や、ひとり暮らしの簡単な料理法などについてもアドバイスをしています。



「願いごとをことばにしよう

保健センターが絵馬コーナー設置

願いごとを思い思いに記した絵馬が数多く掲げられました。思っているだけではなく、それを言葉にして表現してみると、不思議と元気が出てるものです。

12月10～13日の4日間、本学学生の保護者の皆さまを対象とした平成23年度保護者のための就職ガイダンスを開催しました。10日、11日は札幌エルプラザ、12日は北方圏学会場として、4日間で59名の保護者の方にご参加いただきました。

最初に日本を代表する就職情報サイト「マイ

ナビ」を運営する株式会社マイナビの高橋清子氏より、現在の就職活動についての説明や、昨年度と今年度の就職活動の違いについての講演がありました。続いて現在の就職試験で実施される頻度が高い選考試験のひとつ「グループディスカッション」についての映像資料をご覧いただき、その後、本学のキャリア支援センターが学生に行っている就職活動のサポート内容について、その詳細を説明いたしました。

保護者の皆さまから、たまたいたアンケートには、お礼の言葉や今後の開催に向けての要望が寄せられました。



保護者のための就職ガイダンスを就職情報サイトと連携開催

学生が作り、学生が伝える

第4回FD／SD研修会に教職員ら約90名が参加

北海道体育学会で発表



12月20日、本学教職員と非常勤講師を合わせた約90名が出席して、第4回FD／SD研修会が開催されました。

今回は、北海道大学保健センターの斎藤美香先生をお迎えして、「多様な背景を持つ学生支援について」をテーマに講演をしていただきました。



● 大学院生／佐藤亮平さん、八鍬勇太さん、松野友迪さん(生涯学習研究科2年)、藤永行さん(同1年)、卒業生／山本公輔さん、門口智泰さん(生涯学習研究科修了)、授永谷稔准教授(スポーツ教育学科)、教員／竹田唯史教員が日ごろの研究成果をまとめ、学会発表を行いました。当日の発表

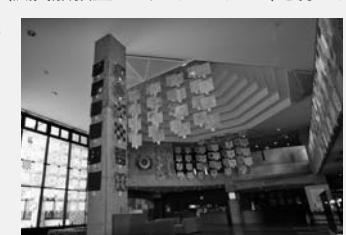
者は次のとおりです。
● 大学院生／佐藤亮平さん、八鍬勇太さん、松野友迪さん(生涯学習研究科2年)、藤永行さん(同1年)、卒業生／山本公輔さん、門口智泰さん(生涯学習研究科修了)、授永谷稔准教授(スポーツ教育学科)、教員／竹田唯史教員が日ごろの研究成果をまとめ、学会発表を行いました。当日の発表



短期大学部ニュース

えべつFUROSHIKIフェスティバル

おしゃれなデザインで風呂敷を見直してもらおうと始めたこのプロジェクトは、デザインコンテストに集まった18センチ四方の応募作品を50センチ四方の風呂敷に仕立て、江別市セラミックアートセンターにて2011年11月5日から2012年2月12日まで「えべつFUROSHIKIフェスティバル」の展示・人気投票をしました。最終日の2月12日には人気投票の表彰式、風呂敷を使ったパフォーマンス（風呂敷教室やファッションショー）を行い、最後にエゾシカ試食会で盛況のうちに閉幕しました。応募作品数は、1回目35点、2回目212点、3回目220点、4回目288点、5回目の今回が過去最高の497点となり、小学生以下の部、中学生の部、高校生以上の一般の部の3部門で人気投票・表彰を行いました。このプロジェクトを通して、風呂敷の良さが少しでも見直され、すてきなデザインの風呂敷で人の和を結んで包み込み、「もったない」の心が拡がることを願っています。



生涯スポーツ学部ニュース

橋本聖子氏がスポーツの未来を展望



11月10日、生涯スポーツ学部が企画した公開講座を本学力レジホールPALにて開催しました。「スポーツ基本法の成立と今後の展望」と題して、選手として夏季・冬季オリンピックに7回出場され、現在は参議院議員としてスポーツ行政およびスポーツ振興にご活躍されている橋本聖子氏を講師に招聘しました。

「スポーツ基本法」の成立とこれからの課題について、講師ご自身の生き立ちから選手時代の経験を交えた講演となり、「スポーツ基本法に魂を入れるのはこれから」「自らに厳しい鍛錬を課して競技に邁進する日々から培われる人間形成こそがスポーツの持つ力」と熱いお話をいただきました。さらに、オリンピックには秘められたものが多くあり、「オリンピックの教育力」「世界中の人に勇気や感動を与える力」などを人々に与える偉大さを学ぶことができました。会場は地域の方々と本学学生で満員となりました。



がんばろう東北！
復興ボランティアツアード



同日夕方には石巻市から仙台港へ。その途中、津波の状況を知るために海岸線を走りました。大きなタンクが横倒しになり、多くの家々は1階が何もない状態で、路肩には壊れた車や瓦礫が積まれ、強い悪臭がするなど、生々しい惨状を垣間見て、一同何とも言えない気持ちになりました。参加した学生たちは大きな怪我もなく、無事帰ることができました。



参加児童らは14日夜に仙台港を出発し、翌15日午前に苫小牧港へ到着。本学に移動し、歓迎会とオリエンテーションを行いました。



北海道夏休みリフレッシュプログラム

り大会に参加したほか、青少年科学館、サンピアザ水族館、レンガ工場のふれあいを通じて貴
サボートスタッフとして携わり、子どもたちとのふれあいを通じて貴



ボランティア活動をしてみようと考えている学生の皆さんへ

本学では、学生の皆さんのボランティア活動機会の提供と、あわせて大学が地域貢献の役割を果たすため、エクステンションセンターが中心となってボランティア



活動支援を行っています。
ボランティア活動希望者は、下記までご連絡くださいか、直接お申し出ください。

北翔大学エクステンションセンター
(1号棟1階来客玄関ホール横)
電話 011-387-3939
FAX 011-387-3746
Email kouzacen@hokusho-u.ac.jp

東日本大震災に伴う 学生ボランティア活動について

北翔大学学長 相内 眞子
北翔大学短期大学部学長 齋藤 徹

3月11日 東日本を巨大地震と津波が襲い

の11日、東日本で最大震度7を記録され、東日本大震災の被害を日本社会にもたらしました。被災された方々にあらためて心からお見舞いを申し上げ、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

東日本大震災を体験した私たちは、逃れようのない歴史の証人となりました。その被害規模の大きさや影響の深刻さを、現地にに向かって実感し、被害を受けた方々の心に寄り添う支援活動への学生参加をサポートすることは、社会に貢献する人材の育成を重視する本学の教育方針にかなうものです。

本学では、既に被災地支援にボランティアとして参加した学生諸君の報告会を開催し、支援活動への参加をサポートする本学の取組みについてご紹介しておりますが、今後も、学生諸君の自発的な参加意欲と熱意を尊重し、修学上の配慮を行う予定です。

被災地の復興には、長い年月と、多くの人たちの持続的で温かい支援が必要です。北海道の私たちに何ができるか、北翔大学と北翔大学短期大学部は、学生諸君と共に、行動しますと願うところです。

被災された方々への強い共感を基に、復興の支援活動に是非参加したいという学生諸君もおられると思います。被災地のボランティア活動に関する情報提供や参加申し込みの受付・手続等は、エクステンションセンターで行っています。大学は、学生諸君のボランティア活動を様々な側面から十分支援できるよう取り組んでいます。

詳しく述べる前に、まずはエクステンションセンターにて相談下さい。

～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

先のホテルに谷木さんから電話があつたんです。

谷木 北海高校は私の母校です。初のOBとしての指揮者が就任するという

ことで、どんな人物なのか会うてみたいなど。私は当時、中日ドラゴンズのスカウトをしていました。

大西 先生が本学に就任されたからね。

谷木 あくまでOBとしての立場で、母校に行つたときにお会いする感じでしたね。

大西 途中からは特別コ

ーチとして連盟には届け出たんですよ。谷木さん

大西 途上ですか、やっぱり

谷木 勝手に思われてい

たんだ（笑）。私は自分が監督になるなんて、まるで夢を抱いていました。

大西 本当に思ひもしなかったです。

谷木 ありがとうございます。

大西 お2人ともう全然。「話に

谷木 ならないから、帰れ」と

大西 あります。普段の

谷木 ありますね。

大西 大西先生もそう感じて

谷木 らうやる？

大西 私は大学時代は

谷木 球拾いでから笑、そ

大西 それはもう、恐れ多い話で

谷木 す。

大西 いいや、人間味

谷木 ありますね。

大西 あふれる素晴らしい人。

谷木 そうじやなければ、こん

なに選手は集まらないで

谷木 すよ。私がやることで選

大西 手がいなくなるんじやない

谷木 かと、実はそれを一番心

配しています（笑）

～× 翔る～ 「一ともに創る、学園の明日―」

北翔大学 硬式野球部

新監督 谷木恭平



部長兼総監督 大西昌美



Profile 谷木恭平
1945年、札幌生まれ。元中日ドラゴンズ選手(1973~1980年)。俊足巧打の外野手として活躍した。北海高校では甲子園に3度出場し、1963年春は主将として準優勝に貢献した。立教大学、新日本鉄室蘭を経て、中日に入団。引退後はスカウトや1軍コーチなどを務めた。今年1月1日付で本学硬式野球部監督に就任。

Profile 大西昌美
1957年、東京生まれ。日本学園高校、日本体育大学を経て、母校・日本学園高校の監督に就任。1985年に北海高校コーチ、翌年から監督として春2回、夏4回の甲子園出場。2002年から本学硬式野球部監督。2006年の神宮出場など、同部を強豪に押し上げた。谷木監督の就任に伴い、部長兼総監督として新たなスタートを切る。

～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

谷木 北海高校は私の母校です。初のOBとしての指揮者が就任するという

ことで、どんな人物なのか会うてみたいなど。私は当時、中日ドラゴンズのスカウトをしていました。

大西 先生が本学に就任されたからね。

谷木 あくまでOBとしての立場で、母校に行つたときにお会いする感じでしたね。

大西 途中からは特別コ

ーチとして連盟には届け出たんですよ。谷木さん

大西 途上ですか、やっぱり

谷木 勝手に思われてい

たんだ（笑）。私は自分が監督になるなんて、まるで夢を抱いていました。

大西 本当に思ひもしなかったです。

谷木 ありがとうございます。

大西 大西先生もそう感じて

谷木 らうやる？

大西 私は大学時代は

谷木 球拾いでから笑、そ

大西 それはもう、恐れ多い話で

谷木 す。

大西 いいや、人間味

谷木 ありますね。

大西 あふれる素晴らしい人。

谷木 そうじやなければ、こん

なに選手は集まらないで

谷木 すよ。私がやることで選

大西 手がいなくなるんじやない

谷木 かと、実はそれを一番心

配しています（笑）

大西 ～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

谷木 北海高校は私の母校です。初のOBとしての指揮者が就任するという

ことで、どんな人物なのか会うてみたいなど。私は当時、中日ドラゴンズのスカウトをしていました。

大西 先生が本学に就任されたからね。

谷木 あくまでOBとしての立場で、母校に行つたときにお会いする感じでしたね。

大西 途中からは特別コ

ーチとして連盟には届け出たんですよ。谷木さん

大西 途上ですか、やっぱり

谷木 勝手に思われてい

たんだ（笑）。私は自分が監督になるなんて、まるで夢を抱いていました。

大西 本当に思ひもしなかったです。

谷木 ありがとうございます。

大西 大西先生もそう感じて

谷木 らうやる？

大西 私は大学時代は

谷木 球拾いでから笑、そ

大西 それはもう、恐れ多い話で

谷木 す。

大西 いいや、人間味

谷木 ありますね。

大西 あふれる素晴らしい人。

谷木 そうじやなければ、こん

なに選手は集まらないで

谷木 すよ。私がやることで選

大西 手がいなくなるんじやない

谷木 かと、実はそれを一番心

配しています（笑）

大西 ～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

谷木 北海高校は私の母校です。初のOBとしての指揮者が就任するという

ことで、どんな人物なのか会うてみたいなど。私は当時、中日ドラゴンズのスカウトをしていました。

大西 先生が本学に就任されたからね。

谷木 あくまでOBとしての立場で、母校に行つたときにお会いする感じでしたね。

大西 途中からは特別コ

ーチとして連盟には届け出たんですよ。谷木さん

大西 途上ですか、やっぱり

谷木 勝手に思われてい

たんだ（笑）。私は自分が監督になるなんて、まるで夢を抱いていました。

大西 本当に思ひもしなかったです。

谷木 ありがとうございます。

大西 大西先生もそう感じて

谷木 らうやる？

大西 私は大学時代は

谷木 球拾いでから笑、そ

大西 それはもう、恐れ多い話で

谷木 す。

大西 いいや、人間味

谷木 ありますね。

大西 あふれる素晴らしい人。

谷木 そうじやなければ、こん

なに選手は集まらないで

谷木 すよ。私がやることで選

大西 手がいなくなるんじやない

谷木 かと、実はそれを一番心

配しています（笑）

大西 ～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

谷木 北海高校は私の母校です。初のOBとしての指揮者が就任するという

ことで、どんな人物のか会うてみたいなど。私は当時、中日ドラゴンズのスカウトをしていました。

大西 先生が本学に就任されたからね。

谷木 あくまでOBとしての立場で、母校に行つたときにお会いする感じでしたね。

大西 途中からは特別コ

ーチとして連盟には届け出たんですよ。谷木さん

大西 途上ですか、やっぱり

谷木 勝手に思われてい

たんだ（笑）。私は自分が監督になるなんて、まるで夢を抱いていました。

大西 本当に思ひもしなかったです。

谷木 ありがとうございます。

大西 大西先生もそう感じて

谷木 らうやる？

大西 私は大学時代は

谷木 球拾いでから笑、そ

大西 それはもう、恐れ多い話で

谷木 す。

大西 いいや、人間味

谷木 ありますね。

大西 あふれる素晴らしい人。

谷木 そうじやなければ、こん

なに選手は集まらないで

谷木 すよ。私がやることで選

大西 手がいなくなるんじやない

谷木 かと、実はそれを一番心

配しています（笑）

大西 ～お2人の出会いは？

大西 東京で生まれ育つた私は、昭和60（1985）年に北海高校の体育教諭兼野球部指導者として採用され、初来道しました。それで高校にあいさつに行く前日、宿泊

<p